

大阪経済記者クラブ、神戸経済記者クラブ 御中

### 次世代スーパーコンピュータ利用推進協議会の設立について

本日、次世代スーパーコンピュータ利用推進協議会設立総会が開催され、協議会の設立趣意書承認をはじめ、役員選任や2008年度事業計画等に関する議案が承認されました。詳細は、下記のとおりです。

#### 記

1. 設立総会：2008年4月21日（月）11:00～12:00 於：中之島センタービル
2. 名称：次世代スーパーコンピュータ利用推進協議会
3. 設立趣旨：オールジャパンの産学官が一体となり、次世代スーパーコンピュータを活用して、広く国内外の企業・大学における研究開発や産業利用を促進していくため、本年1月22日に、兵庫県、神戸市、神戸商工会議所の出捐により「財団法人計算科学振興財団」が設立され、研究支援、産業利用支援、普及啓発等の各般の支援事業を行なうこととなった。

これにあわせ、同財団を支援するとともに次世代スーパーコンピュータの活用に係る研究会活動等を行なうため、産業界を中心とした会員組織「次世代スーパーコンピュータ利用推進協議会」を設立し、広く産学官の連携の下、次世代スーパーコンピュータの産業利用の促進に取り組み、我が国の産業競争力の強化に寄与する。

#### 3. 役員：

会長	水越浩士	株式会社神戸製鋼所	会長	神戸商工会議所	会頭
副会長	佃 和夫	三菱重工業株式会社	会長		
副会長	森 詳介	関西電力株式会社	社長		
監事	家次 恒	シスメックス株式会社	社長		

#### 4. 事業内容

(1) スパコン利活用研究会の実施	次世代スーパーコンピュータが企業にとって使い易くなるような制度・仕組みを検討し、提案する。
(2) ネットワーク研究会の実施	産学官が一体となって次世代スパコンの利活用を推進するためのネットワークを形成し、研究開発や産業利用についての研究会活動を実施する。
(3) 普及啓発セミナーの開催	次世代スパコンの産業利用ニーズの掘り起こしを図るため、企業の経営者・研究者・技術者等を対象としてセミナーを開催し、計算科学に対する理解増進を図る。
(4) 小型スパコンを利用した実践セミナーの実施	既存の小型スパコンを使った企業研究者向けの講習会、研修会を実施する。
(5) (財)計算科学振興財団の事業展開の支援	財団が行う技術支援コーディネータの養成等にかかる費用について支援する。

5. 会員種類・会費： 法人会員・団体会員 1口100,000円/年（1口以上）  
個人会員 1口20,000円/年  
特別会員 会費を徴しない（総会での議決権なし）

6. 事務局：(財)計算科学振興財団（神戸市中央区中山手通6-1-1兵庫県神戸総合庁舎6階）

本件問い合わせ先：関経連 産業グループ	安竹、樋口	06-6441-0106
秘書・広報グループ	西川	06-6441-0105
(財)計算科学振興財団	稲松	078-366-6181

以上